

①協働学習ソフト・デジタルドリルソフト

関連：基本目標1（2）計画的なICT環境整備とICTを活用した学びの推進

公募型プロポーザルにて選定したソフトを4月より運用開始しています。

●協働学習ソフト

授業において、双方向の資料のやりとり、試行の可視化、協働編集などの機能を活用し、**協働的な学び**の実現を図ります。

●デジタルドリルソフト

授業および家庭学習において、一人ひとりの理解度に沿った難易度で個に応じた課題が出題されるAI型ドリルを活用し、**個別最適な学び**の実現を図ります。

期待される効果 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びを実現する。

③情報共有アプリ/学校ホームページ（CMS導入）

関連：基本目標4（1）学校・保護者・地域との連携手段のデジタル化の推進

●情報共有アプリ

学校から保護者・地域協力者への緊急連絡やプリント・チラシデータのデジタル配信機能および保護者から学校への欠席連絡機能等を有するアプリを導入し、2学期より本格稼働しました。

●CMS導入

社会に開かれた教育課程の実現や学校教育を支援する総合的な窓口として、誰もが見やすいホームページを構築するとともに、教職員がコンテンツを頻繁に更新し、常に最新の情報を提供するため、学校ホームページにCMSを導入し、2学期より全小中学校でホームページをリニューアルしました。

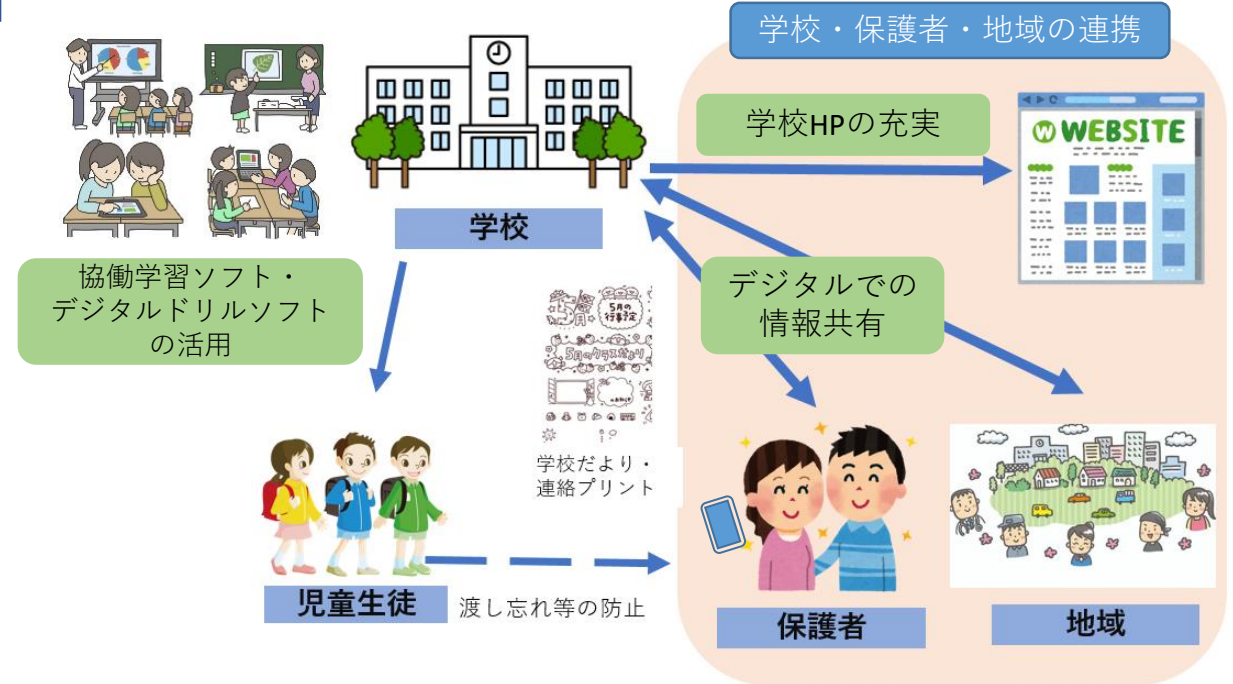
期待される効果 学校と保護者・地域等との連携手段のデジタル化を推進することで、双方の利便性の向上と負担軽減を図るとともに、情報発信力をより高め、開かれた学校となり、信頼を高める。

②1人1台端末の家庭学習における活用の拡大

関連：基本目標1（4）ICTを活用した家庭学習の充実

- 令和5年度より、週1回以上および長期休業中に端末を自宅へ持ち帰る機会を設け、ICTを活用した家庭学習を実施しています。
- 令和5年度より運用を開始しているデジタルドリルソフトは、オフラインでの利用が可能であることから、通信環境がない場所でも利用することができ、家庭学習における活用に寄与しています。

期待される効果 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びを実現する。



R5年度 教育情報化に係る主な取組について

④ 学習eポータル/MEXCBT（メクビット）

関連：基本目標1（2）計画的なICT環境整備とICTを活用した学びの推進

● 学習eポータル

MEXCBT（文部科学省CBTシステム）に接続することができ、多様な学習リソース（デジタル教科書・ソフトなど）の互換性のあるデータを一覧的に可視化して活用することができる**学習の窓口機能**と、シングルサインオン等のアクセスの容易化など、学習リソース**連携のハブ機能**を有する学習eポータルの本格活用を開始しました。

学習eポータルの運用により、学習ログ・学習状況の見える化、一元管理ができるようになり、児童生徒は一度のログインで協働学習ソフト、デジタルドリルソフト、デジタル教科書等を利用できる等、デジタル学習環境を構築することで、1人1台端末の活用促進を図ります。

● MEXCBT（メクビット）

CBTによる全国学力・学習状況調査として、今年度より1人1台端末を活用し、MEXCBTにて中学3年生「英語話すこと調査」を実施しました。

期待される効果

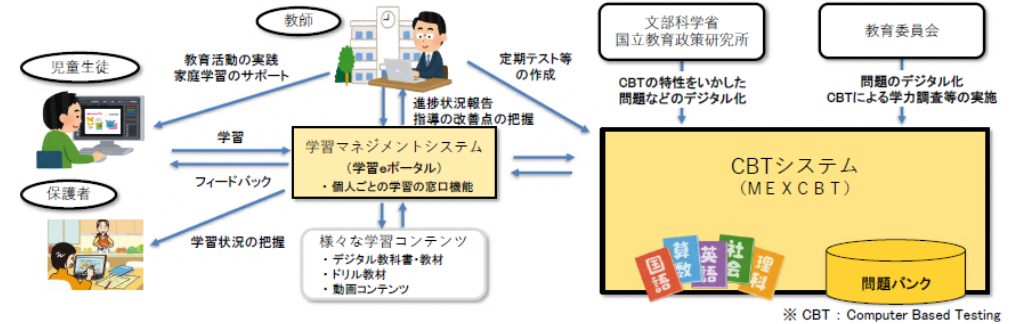
教育データをよりよく活用することで、「1人1台端末」を活用した「デジタルならではの」学びを実現する。

文部科学省 CBT システム（MEXCBT：メクビット）について
（文部科学省総合政策教育局協育DX推進室 2022.12.14更新版）

共通ツールの整備①：文部科学省CBTシステム（MEXCBT：メクビット）について

- 小・中・高等学校等の子供の学びの保障の観点から、**児童生徒が学校や家庭において、学習やアセスメントができるCBTシステム**
- 文部科学省が開発（事業者連合体のコンソーシアムに委託）
- 国や地方自治体等の**公的機関等が作成した問題約3万問を**活用可能
- 現在、公立小中学校の約80%が登録（約1,700の学校設置者、約2.4万校、約770万人が登録）【令和4年12月現在】
- 「GIGAスクール構想」により実現する「**1人1台端末**」を活用した「**デジタルならではの**」の学びを実現

MEXT + CBT
文部科学省 Computer Based Testing



8

参考：MEXCBTと学習eポータルの関係性（役割分担）

学習eポータル：児童生徒の学習の窓口機能

個人ごとの学習の記録等を表示する等の機能をもっています。問題の選択や、解答結果の表示等が可能です。今後、デジタル教科書・教材等が学習eポータルに準拠され、学習状況の把握や振り返りできるようになる見込みです。

MEXCBT：問題出題・処理の機能

問題を管理し、学習eポータルからのリクエストに基づき、出題して、採点処理等に特化しているシステムです。